

Min-Disclosure

磐田信用金庫 業務報告書

(第68期 平成29年4月1日～平成30年3月31日)

ミニディスクロージャー誌

2018



経営の基本方針

- 地域の発展と繁栄に貢献します
- 信頼され愛される「いわしん」を目指します
- 健全で安定した経営に努め営業基盤の強化を図ります
- ゆとりと魅力ある職場の実現を目指します

金庫の概要

(平成30年3月31日現在)

設立	昭和 25 年 4 月
本店所在地	静岡県磐田市中泉一丁目2番地1
店舗数	34店舗（うち出張所1店舗）
役職員数	583名
出資金	11億57百万円
預金	7,045億92百万円
貸出金	3,556億97百万円

INDEX

経営の基本方針・	CSR・地域貢献活動	P9
金庫の概要	トピックス	P11
ごあいさつ	サービス等のご案内	P13
合併のお知らせ	個人のお客さま 事業者のお客さま	
この1年の業績	第68期決算概況	P15
預金・貸出金の状況／有価証券の状況	貸借対照表／損益計算書／剰余金処分	
預り資産の状況／収益の状況		
自己資本比率の状況		
不良債権の状況	第6次中期経営計画について 30年度業務計画について	P18

ごあいさつ



皆さまにおかれましては、平素より磐田信用金庫にご支援ご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。

ここに第68期(平成29年度)の業務の概況ならびに決算の状況をご報告いたしますので、弊庫の経営内容や業務展開について、ご理解を深めていただければ幸甚に存じます。

さて、最近のわが国経済は、大手企業を中心とした景気拡大の途上にありますが、人口や事業所の減少による経済規模の縮小や、EVシフト化、第4次産業革命の到来等が見込まれており、これらによる産業構造の変化は当地域の中小企業を取り巻く環境にも大きな影響を及ぼすことが予想されます。

こうした環境下、弊庫は、創業支援体制の強化、取引先企業の事業理解やコンサルティング機能の発揮による販路拡大や課題解決の支援に努めるとともに、個人取引においては、職域取引の推進、ライフプランに応じた資産形成の支援に注力してまいりました。

収益面では、超低金利が長期化するなど厳しい環境下ではあります BUT が、本業での収益を示す業務純益は、経費の減少等により前期比69百万円増の22億1百万円、当期純利益は2億45百万円増の17億1百万円と6期連続の増益となりました。これも偏に地域の皆さまのご愛顧の賜であると深く感謝申し上げます。

30年度におきましては、業務計画の重点方針に「合併の円滑な準備と顧客本位の営業活動」を掲げ、「課題解決型営業の推進と収益力強化」、「BPRの推進」、「人材育成とワークライフバランス」、「リスク管理態勢等の強化」の重点課題に取り組んでまいります。

31年1月には、浜松信用金庫と合併し、経営資源の融合と拡充によりコンサルティング機能の一層の強化を図るとともに、多様化・高度化する地元中小企業の経営課題に的確に対応してまいります。地域経済の発展と繁栄に今まで以上に貢献するため、金庫職員が一丸となって業務に邁進する所存でございますので、今後とも格別のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

平成30年6月

会長

高本昭三

理事長

高柳裕久

合併のお知らせ

磐田信用金庫は、
平成31(2019)年1月21日(月)、
「浜松いわた信用金庫」として
新しく生まれ変わります。

磐田信用金庫と浜松信用金庫は、平成31年1月21日(月)に合併し、「浜松いわた信用金庫」として新たなスタートを切ります。

地域に根ざし、地域の皆様に愛される金融機関として、確固たる経営基盤を構築し、役職員一丸となって、さらなるお客様の利便性向上と地域社会の発展に全力で努めてまいります。

※合併は、関係当局の認可を前提としております。

主要計数(両金庫合算)

預金残高(譲渡性含む)	:2兆3,702億円
貸出金残高	:1兆2,601億円
純資産残高	:1,792億円
常勤役職員数	:1,688人
店舗数(出張所含む)	:92(うち出張所2)

※両金庫各計数を単純合算しております。(平成30年3月末現在)



合併により目指すもの

1. お客様の利便性の向上

両信用金庫の店舗網（92店舗、出張所含む）を効率的に活用することで、浜松市・湖西市から磐田市他大井川以西の中東遠地域にかけて、強固な経営基盤を有することとなり、地域のお客様の利便性が一層向上いたします。

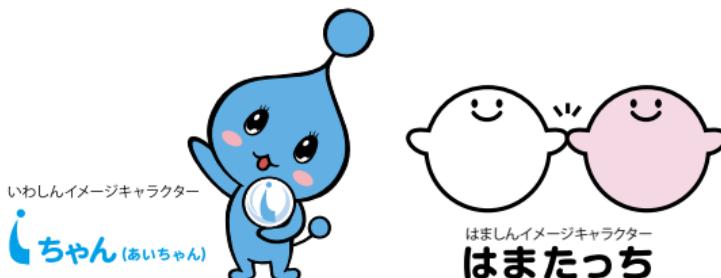
2. お客様本位の業務運営の実現

業務の効率化等を通じて、収益力の向上、経営体質の強化を図るとともに、両信用金庫の人財を有効活用することによって、より多くのお客様との接点を確保し、相談・対話の機会を創出いたします。これにより、多様化・高度化するお客様のご要望に対して、迅速かつ的確にお応えし、真にお客様本位の業務運営を実現いたします。

3. 質の高いサービス・課題解決機能の提供

経営資源を統合し、両信用金庫の強みを活かして相乗効果を発揮することで、様々な課題を抱える地元中小事業者、地域の皆様に対して、質の高いサービス、課題解決機能が提供できるとともに、より円滑な資金供給が図られます。これら共通価値の向上等を通じて、地域社会の発展・中小企業の育成に、これまで以上に貢献いたします。

現在、合併に向けて各種準備作業を進めております。今後、合併に関するご案内につきましては、順次ホームページ等で公表してまいります。



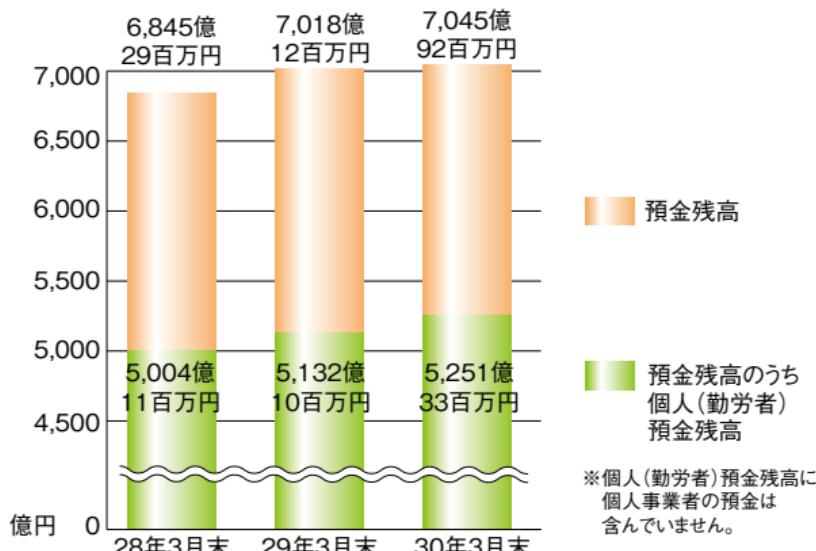
この1年の業績

①預金・貸出金の状況

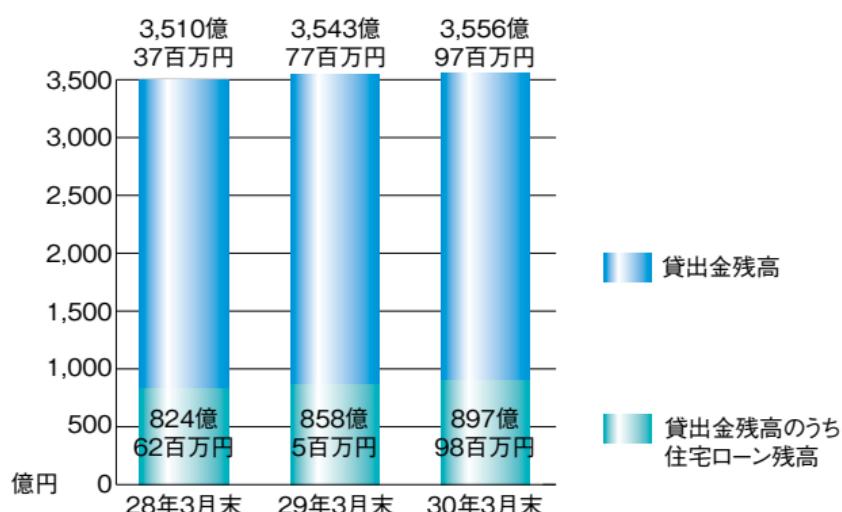
平成30年3月末の預金残高は、7,045億92百万円と前期末比27億79百万円増加(0.39%増)しました。中核を担う個人(勤労者)預金の残高については5,251億33百万円と119億22百万円増加(2.32%増)しました。

貸出金残高は、3,556億97百万円と前期末比13億20百万円増加(0.37%増)しました。そのうち、住宅ローンについては897億98百万円と前期末比39億93百万円増加(4.65%増)しました。

■預金残高の推移



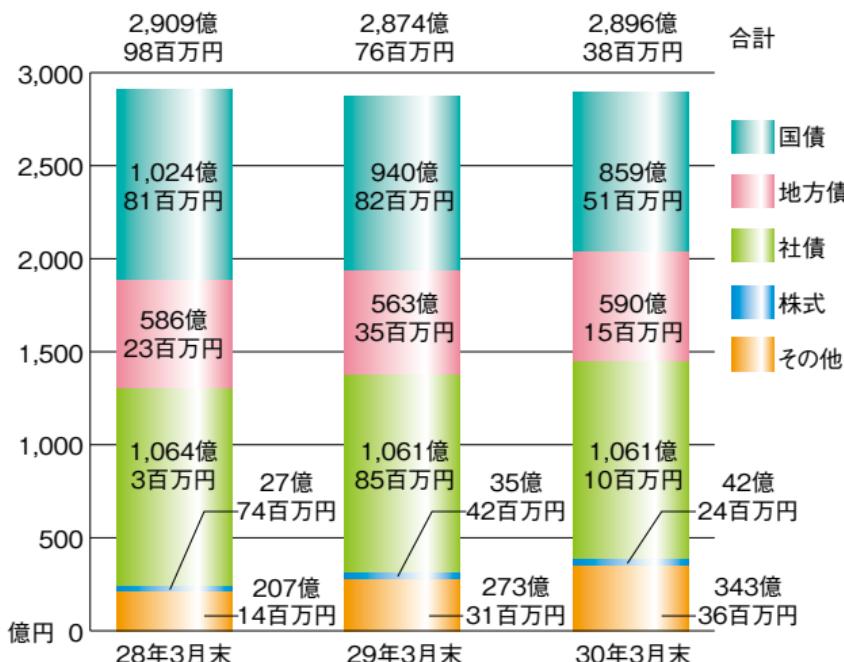
■貸出金残高の推移



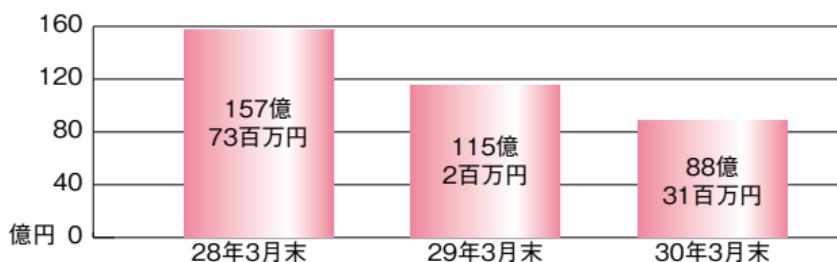
②有価証券の状況

平成30年3月末の有価証券残高は、2,896億38百万円と前期末比0.75%増加しました。運用に際しては、安全性や流動性を重視するとともに、適切なリスク管理のもと、許容されるリスクの範囲内において収益性を考慮した運用を行っております。30年3月末の有価証券含み益はネットで88億31百万円となりました。

■保有有価証券残高の推移



■有価証券の評価損益の推移



(注)満期保有目的の債券およびその他有価証券の合計額。

③預り資産の状況（国債・投資信託）

平成30年3月末現在の国債・投資信託の合計残高は、163億63百万円と前期末に比べ24億45百万円減少しました。

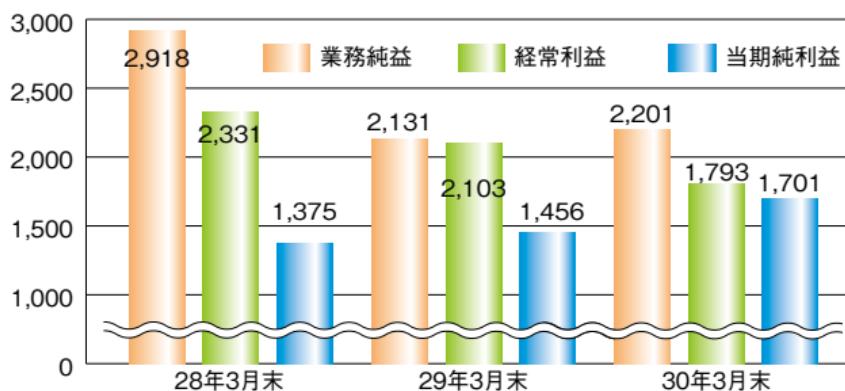
この1年の業績

④収益の状況

平成29年度の業務純益(本業での儲け)は、経費の減少等により、22億1百万円と前期に比べ69百万円の増益となりましたが、信用コストの増加等により、経常利益は17億93百万円と3億9百万円の減益となりました。当期純利益については、退職給付制度の改定に伴う特別利益の計上等により、2億45百万円増の17億1百万円と6期連続の増益となりました。

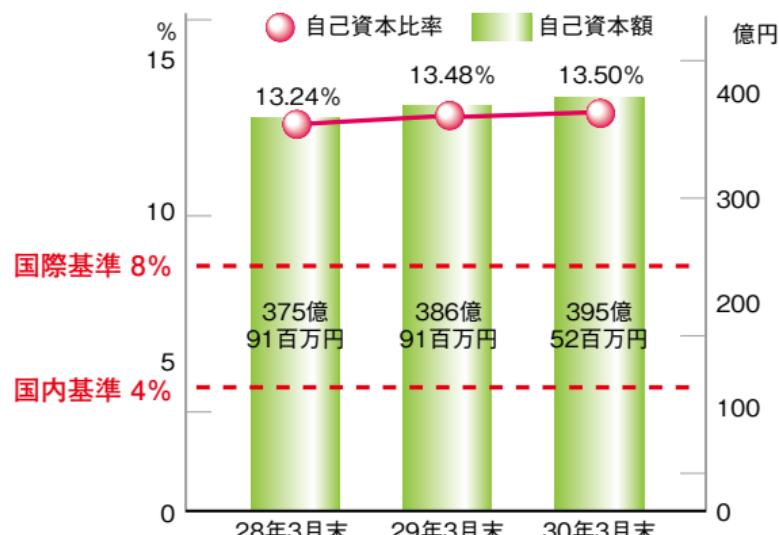
主な利益の推移

(単位:百万円)



⑤自己資本比率の状況

自己資本比率は、金融機関の経営の健全性・安全性を示す代表的な指標です。平成30年3月末の自己資本比率(バーゼルⅢ国内基準)は前期末比0.02%上昇の13.50%と、国内で営業を行う金融機関の基準である4%を大きく上回っています。



不良債権の状況

当金庫の平成30年3月末の金融再生法に基づく不良債権の総額は173億40百万円と、前期末に比べ22億82百万円減少しました。その結果、債権額に対する不良債権の比率は4.81%と前期末比0.66%低下しました。

不良債権のうち担保・保証や引当金で保全されていない債権の金額（未保全額）は、24億32百万円となり、保全率は85.97%と前期末比1.85%上昇しました。

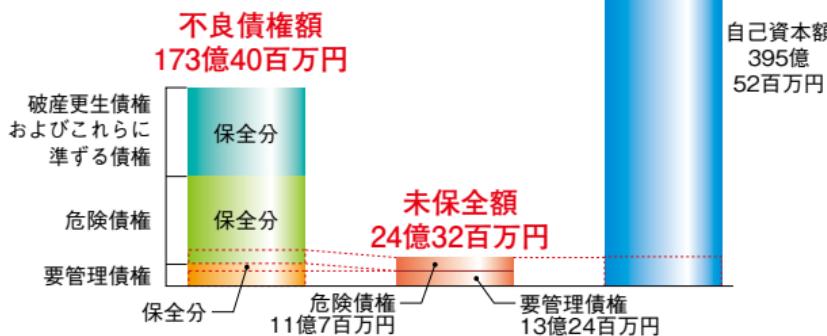
保全がされていない債権については、企業努力による業績の改善や当金庫とともに取り組む経営改善等により正常債権となる可能性もあり、すべてが回収できないということではありません。また、未保全額については、当金庫の厚い自己資本でカバーされており、健全性は十分確保されています。

■金融再生法による開示債権(30年3月末) ()内は29年3月末 (単位:百万円)

区分	債権額(A)	保全額(B)			保全率%(B/A)	引当率%D/(A-C)
			担保・保証(C)	引当金(D)		
破産更生債権およびこれらに準ずる債権	7,758 (8,087)	7,758 (8,087)	3,529 (3,932)	4,229 (4,154)	100.00% (100.00%)	100.00% (100.00%)
危険債権	7,599 (9,552)	6,491 (7,785)	5,747 (6,768)	743 (1,017)	85.42% (81.50%)	40.17% (36.54%)
要管理債権	1,982 (1,984)	657 (634)	556 (520)	101 (114)	33.18% (31.99%)	7.10% (7.80%)
金融再生法上の不良債権	17,340 (19,623)	14,908 (16,507)	9,833 (11,221)	5,074 (5,286)	85.97% (84.12%)	67.59% (62.91%)
正常債権	343,164 (338,655)					
合計	360,505 (358,278)					
不良債権比率	4.81% (5.47%)					

(注) 担保は預金、不動産など、保証は公的機関、保証会社による保証などです。

◎ 金融再生法上の不良債権



CSR・地域貢献活動

◎ いわしん あい 愛 コンサート

(第24回 H29.5.28／第25回 H29.11.26)

毎年2回、当地域にゆかりのあるアーティストを本店「あいホール」に迎え開催しています。

ご来場の皆様にはチャリティ募金にご協力いただき、地域の文化振興のため全額を磐田市に寄附しています。



◎ いわしん絵画コンテスト

(第22回 H29.12.23)

地域振興のための文化事業として、毎年地域の保育園・幼稚園児、小・中学生を対象に開催しています。

平成29年度は2,484点の作品が寄せられました。



磐田信用金庫文化大賞 大城 優心さんの作品

◎ 「全国軽トラ市inいわた」への出店 (H29.10.29)

JR磐田駅前ジュビロードにて開催された「全国軽トラ市inいわた」にて、広域連携協定締結先をはじめとした、当金庫と交流のある県外信用金庫の取引先の名品・特産品の販売を行いました。



● 鴨江支店チャリティバザー

(H29.10.5)

鴨江支店開設時より、地域の皆様にもご協力いただき毎年開催しており、今回で24回を迎えました。当日の売上金は全額、浜松乳児院へ寄附しています。



● いわしん地域魅力発見マガジン「iズーム」発刊



(No.13 H29.8、No.14 H30.3)

当地域の歴史や文化、偉人、企業等の魅力をお伝えしています。

当金庫の本・支店窓口にてご用意しておりますので、ぜひご覧下さい。

〈主なコンテンツ〉

- 特集
- いわた偉人列伝
- 羽ばたけ!地域カンパニー
- ズームアップ(スポーツ/健康・グルメ)

● 環境美化活動 (H29.10.21/H30.2.3)

地域貢献活動の一環として、有志職員による本支店周辺等の清掃活動を行っています。



トピックス(H29.4～)

■ ブラジル リオグランデ・ド・スル州政府との連携協定に関する覚書締結

(H29.6.7)

お取引先への海外進出支援強化等を目的に、ブラジル最南端に位置するリオグランデ・ド・スル州と連携協定に関する覚書を締結いたしました。



■ 第8回ブラジル経済セミナー

(H29.6.7)



「ブラジル経済の最新動向とリオグランデ・ド・スル州の魅力と日系企業のビジネスチャンス」をテーマに開催しました。

リオグランデ・ド・スル州の州知事ジョゼ・イヴォ・サルトリ氏にご講演をいただきました。

■ JICA中部との業務連携・協力に関する覚書締結

(H29.6.26)

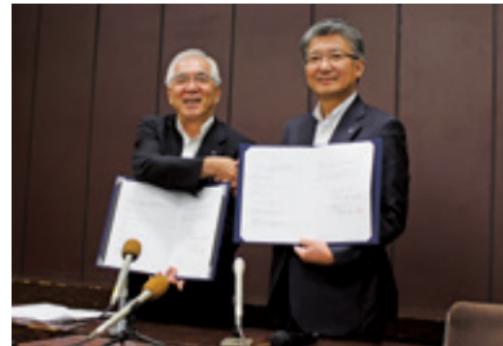
海外展開支援強化を目的に、独立行政法人国際協力機構(JICA) 中部国際センターと業務連携・協力に関する覚書を締結いたしました。この連携を活かし、地域企業に対して新興国、開発途上国情報提供や、海外進出に関するセミナー・相談会の共同開催等を実施してまいります。



■ 浜松信用金庫との合併基本合意

(H29.9.1)

当金庫は、浜松信用金庫と対等の立場で合併することについて基本合意いたしました。合併により、平成31年1月に「浜松いわた信用金庫」が誕生します。



■ 豊田支店移転新築オープン

(H29.11.6)



豊田支店が、磐田市立野に移転新築オープンいたしました。新店舗は、豊田地域と縁の深い熊野御前や熊野の長藤をデザインしたステンドグラスや、断熱性・耐震性に優れた構造材「CLT」を取り入れました。オープン時には、店舗内ギャラリーコーナーで香りの体験コーナーなどの催しを行いました。

■ 第16回ビジネスコンテスト

(H29.11.14)

今回のコンテストでは、156件に上るビジネスプランのご応募をいただきました。1次・2次審査を経て、最終選考に残った10組の応募者がプレゼンテーションを行い、最優秀賞には杉山ナツツ杉山孝尚様の「静岡県をピーナッツバター県に」が選ばれました。



サービス等のご案内

個人のお客さま

各種商品・利便性の高いサービスを取り揃えています。

▶ローン

用途に応じた各種ローンをご用意しております。

- 住宅ローン
- リフォームローン
- マイカーローン
- 教育ローン
- 各種フリーローン
- 各種カードローン

また、当金庫ホームページからもローンの仮審査※のお申込みが可能です。



※実際のご融資にあたっては
営業店窓口にて正式な
お申込みが必要となります。

仮審査はこちらから▶



▶夜間・休日もご相談ください

「いわしん 駅前ぶらざ」と「浜松南支店相談室」では各種無料相談を行っています。

- 法律・税金・年金に関するご相談
- 住宅資金・消費者ローン等のご相談

<営業時間のご案内>※祝日は営業しておりません

●いわしん 駅前ぶらざ	●浜松南支店相談室
月～金 9:00～19:00	月～金 9:00～19:00
土・日 9:00～17:00	土 9:00～17:00

▶資産運用のサポート

営業店の職員と、女性職員中心の個人向け営業チーム“AST(エリア・ソリューション・チーム)”が皆さまの資金運用をサポートします。

〈取扱サービス〉

投資信託

- 投資信託
- 投資信託定時定額買付
- NISA
- ジュニア NISA
- つみたて NISA

各種保険

- 個人年金保険
- 終身保険
- 医療保険・がん保険
- 学資保険
- 傷害保険

国債

個人型確定拠出年金 “iDeCo”

▶LINEでお得な情報を届けします

いわしん公式LINE@を友だち登録していただくと、各種キャンペーン情報などお得な情報を届けします。



◀友だち登録の
ページはこちら

LINE@

いわしんイメージキャラクター

ちゃん(あいちゃん)



事業者のお客さま

地域でがんばる企業をサポートするための様々な支援メニューをご用意しています。

▶いわしん創業支援デスク

当地域で創業を目指す方を対象に、専門家と連携して個別相談会やセミナーを開催しています。



お問い合わせ 事前予約

☎ 0120-722-833

個別相談会の開催

- いわしん 駅前ぷらざ3階
(磐田市中泉 591 番地2)
毎週火曜日
11:00 ~ 19:00

- 浜松南支店 2階 相談室
(浜松市中区中島二丁目30番7号)
第2・4水曜日
18:00 ~ 21:00
第2土曜日
10:00 ~ 15:00

▶いわしん知的財産研究会 I³(アイキューブ)

当研究会では、大手企業が保有する開放特許等を活用した高付加価値製品の開発などの技術マッチングに取り組んでいます。平成29年度も、本会の活動を通じ新製品が生まれました。



平成30年3月26日、当研究会の会員、株式会社フクダサイエンボード様と株式会社イトーキ様との間で、新製品開発に係る実施許諾契約書の締結式が行われました。

▶アジア・ブラジル業務支援デスク



地元企業の多様化する海外ビジネスに対応するため、各種支援を行っています。

<主な支援メニュー>

- 投資相談（海外進出等に関するご相談）
- 貿易・外国為替相談
- 各種情報提供 等

第68期決算概況

■ 第68期 貸借対照表(平成30年3月31日現在)

(単位:百万円)

資産の部		金額	負債の部		金額
現預金	金	7,549	預金	積金	704,592
買入金	預金	95,257	当座預金		18,560
金銭債権	金	152	普通預金		230,454
金銭の信託	金	391	貯蓄預金		1,597
有価証券	金	289,638	通知預金		1,261
国債	債	85,951	定期預金		402,259
地方債	債	59,015	定期積金		48,746
公社債	債	106,110	その他の預金		1,712
株式	式	4,224	借用金		234
その他の証券	金	34,336	借入金		234
貸出金	金	355,697	外國為替		3
割引手形	手形	2,438	外國他店預り		3
手形貸付証書	貸付	25,590	その他の負債		2,666
当座貸越	貸付	284,566	未決済為替借		410
外國為替	金	43,102	未払費用		919
外国他店預け	金	323	給付補填備金		25
その他の資産	金	323	未払法人税等		134
未決済為替貸	金	4,404	前受収益		77
信金中金出資金	金	321	払戻未済金		7
未収収益	金	3,068	職員預り金		331
金融派生商品	金	728	リース債務		262
その他の資産	金	1	資産除去債務		90
有形固定資産	金	284	その他の負債		407
建物	金	7,305	役員賞与引当金		27
土地	金	2,638	役員退職慰労引当金		274
リース資産	金	3,967	睡眠預金払戻損失引当金		6
その他の有形固定資産	金	249	偶発損失引当金		183
無形固定資産	金	449	繰延税金負債		2,209
ソフトウェア	金	188	債務保証		4,465
リース資産	金	50	負債の部合計		714,663
その他の無形固定資産	金	6	純資産の部	金額	
前払年金費用	金	131	出資金	金	1,157
債務保証見返	金	1,213	普通出資金	金	1,157
貸倒引当金 (うち個別貸倒引当金)	金	4,465	利益剰余金	金	39,294
		△5,257	利益準備金	金	1,156
		(△4,988)	その他利益剰余金	金	38,138
			特別積立金	金	34,384
			(うち固定資産圧縮積立金)	金	(87)
			当期末処分剰余金	金	3,753
			会員勘定合計	金	40,451
			その他有価証券評価差額金	金	6,216
			評価・換算差額等合計	金	6,216
			純資産の部合計	金	46,667
			負債及び純資産の部合計	金	761,331
資産の部合計		761,331			

*貸借対照表の金額については百万円未満を、損益計算書の金額については千円未満を切り捨てて表示しています。

■第68期 損益計算書(平成29年4月1日から平成30年3月31日まで)

(単位:千円)

科 目		金額
経常 収 益	益	10,666,668
資 金 運 用 収 益	益	8,038,771
貸 出 金 利 息	息	5,013,317
預 け 金 利 息	息	197,807
有 価 証 券 利 息	息	2,750,956
そ の 他 の 受 入 利 息	息	76,689
役 務 取 引 等 収 益	益	1,121,379
受 入 為 替 手 数 収 益	益	491,862
そ の 他 の 役 務 収 益	益	629,517
そ の 他 業 務 収 益	益	1,180,671
国 債 等 債 券 売 却 収 益	益	1,162,387
そ の 他 の 業 務 収 益	益	18,283
そ の 他 経 常 収 益	益	325,846
株 式 等 売 却 収 益	益	282,507
金 錢 の 信 記 用 収 益	益	3,951
そ の 他 の 経 常 収 益	益	39,387
経常 費 用		8,872,937
資 金 調 達 費	用	236,855
預 金 利 息	用	220,767
給 付 補 填 備 金 繰 入	用	13,632
借 用 金 利 息	用	696
そ の 他 の 支 払 利 息	用	1,758
役 務 取 引 等 費 用	用	768,462
支 払 為 替 手 数 費 用	用	202,557
そ の 他 の 役 務 費 用	用	565,905
そ の 他 業 務 費 用	用	195,898
外 国 為 替 売 却 費 用	用	3,626
国 債 等 債 券 売 却 費 用	用	40,450
国 債 等 債 券 債 務 費 用	用	150,252
そ の 他 の 業 務 費 用	用	1,569
経常 人 件 費	費	7,117,808
物 件 費	費	4,508,102
税 件 費	費	2,489,642
そ の 他 経 常 費 用	用	120,063
貸 倒 引 当 金 繰 入	用	553,913
貸 借 金 償 却 損 額	額	466,966
株 式 等 売 却 損 額	額	110
株 式 等 債 用 損 額	額	36,065
金 錢 の 信 記 用 損 額	額	2
そ の 他 の 経 常 費 用	用	8,914
経常 特 別 利 益	益	41,853
特 別 利 益	益	1,793,730
特 別 利 損 失	失	475,736
固 定 資 産 損 分	分	96,474
減 損 分	分	5,358
税 引 前 当 期 利 益	益	91,116
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	税	2,172,993
法 人 税 等 調 整 額	額	214,749
法 人 税 等 合 計	計	256,412
当 期 純 利 益	益	471,161
緑 越 金 (当 期 首 残 高)	高	1,701,831
当 期 未 处 分 剰 余 金	金	2,051,405
		3,753,236

第68期決算概況

■第68期 剰余金処分

(単位:円)

科 目	金 額
当 期 未 処 分 剰 余 金 積 立 金 取 崩 額 固 定 資 産 壓 縮 積 立 金	3,753,236,962 1,532,485 1,532,485
剰 余 金 処 分 額 利 益 準 備 金 普通出資に対する配当金(年4%) 特 別 積 立 金	1,046,671,915 632,000 46,039,915 1,000,000,000
繰 越 金 (当 期 末 残 高)	2,708,097,532

以上の通り報告致します。

平成30年6月14日

会長 高木昭三
理事長 高柳裕久
常務理事 永井裕眞
常務理事 水野雅之
常務理事 嶋岡昌孝
常勤理事 佐藤亨
常勤理事 松島弘明
常勤理事 堀崎慎一
常勤理事 佐野正幸
非常勤理事 吉田堅司

以上監査の結果適正であることを認めます。

常勤監事 川口保之
非常勤監事 鈴木直二郎
非常勤監事 石塚伸

第6次中期経営計画について

平成28年4月よりスタートした計画期間3年間の「第6次中期経営計画」では、当金庫の将来に亘る持続的な発展の礎を築くため、営業基盤の強化、収益・生産性の向上、経営管理体制の強化と、これらを実現するための人材の育成に取り組んでまいります。

■第6次中期経営計画

(計画期間: 平成28年4月1日~平成31年3月31日)

営業基盤の強化・拡充

1. 営業活動の徹底による取引先数の着実な増加
2. 事業性評価の推進による非価格競争力の強化
3. 個人営業の実効性向上
4. 地方創生への主体的関与

収益・生産性の向上

1. リスクとコストを勘案した収益の極大化
2. ゼロベースの経費削減
3. 個々の職員の生産性と機能度の向上
4. 事務プロセスの見直し
5. 店舗網の見直し

経営管理体制の強化

1. ガバナンスの強化
2. リスク管理体制の強化

人材育成と魅力ある職場づくりの推進

1. 新人事制度の適切な運用
2. 営業担当者の審査・融資知識向上とテラー担当者のセールススキル向上
3. OJTの実効性向上
4. 女性が活躍できる職場作り
5. 庫内コミュニケーションの強化

30年度業務計画について

30年度は、浜松信用金庫との合併に向けた円滑な準備を行うとともに、お客さまに寄り添った肌理の細かい金融サービスの提供に邁進してまいります。

■平成30年度の業務計画の概要

重点方針 合併の円滑な準備と顧客本位の営業活動 重点課題と主な施策

合併に向けた円滑な準備

1. 新金庫の経営態勢等の整備
2. システム統合リスク等への対応
3. 十分な研修教育、職員融和策の実施
4. お客様に対する十分な説明等の実施

営業基盤の拡充を通じた収益力の強化

1. 課題解決型営業の推進と収益力の強化
2. BPRの推進
3. 人材育成とワークライフバランス
4. リスク管理態勢等の強化

店舗のご案内

(平成30年5月31日現在)

磐田市

■ 本 部	〒438-0078	磐田市中泉一丁目2番地1	(0538)32-5110
■ 事務センター	〒438-0026	磐田市西貝塚3685番地1	(0538)34-5111
■ 本店営業部	〒438-0078	磐田市中泉一丁目2番地1	(0538)32-5111
■ 本店営業部磐田駅前出張所	〒438-0078	磐田市中泉591番地2 いわしん駅前ぶらざ1F	(0538)32-1211
■ 見付支店	〒438-0086	磐田市見付4007番地10	(0538)32-3151
■ 福田支店	〒437-1203	磐田市福田402番地	(0538)55-2151
■ 竜洋支店	〒438-0231	磐田市豊岡6858番地	(0538)66-3231
■ 豊田支店	〒438-0821	磐田市立野492番地1	(0538)35-4533
■ 東部台支店	〒438-0026	磐田市西貝塚3687番地	(0538)36-1211
■ 国府台支店	〒438-0077	磐田市国府台94番地1	(0538)36-1171
■ 豊岡支店	〒438-0113	磐田市新開521番地	(0539)62-5121
■ 今之浦支店	〒438-0071	磐田市今之浦四丁目5番地20	(0538)34-7800
■ 岡田支店	〒438-0051	磐田市上大之郷331番地3	(0538)37-3311
■ 富士見町支店	〒438-0083	磐田市富士見町二丁目30番地10	(0538)37-6331
■ 西支店	〒438-0075	磐田市天龍1107番地1	(0538)36-5100
■ 豊田北支店	〒438-0804	磐田市加茂1255番地	(0538)36-8211
■ 東新町支店	〒438-0038	磐田市鎌田708番地3	(0538)36-6515

浜松市

■ 浜松南支店	〒430-0856	浜松市中区中島二丁目30番7号	(053)463-1161
■ 浜松南支店相談室	〒430-0856	浜松市中区中島二丁目30番7号	(053)463-1164
■ 浜松北支店	〒430-0912	浜松市中区茄子町354番地の7	(053)463-2881
■ 海老塚支店	〒432-8033	浜松市中区海老塚二丁目9番13号	(053)456-8311
■ 葵町支店	〒433-8113	浜松市中区小豆餅二丁目12番1号	(053)437-6111
■ 天王支店	〒435-0052	浜松市東区天王町1504番地の8	(053)460-8370
■ 鴨江支店	〒432-8023	浜松市中区鴨江二丁目45番21号	(053)456-3311
■ 浜北支店	〒434-0033	浜松市浜北区西美園2番地の1	(053)587-7711
■ 小松支店	〒434-0042	浜松市浜北区小松4410番地の1	(053)585-5011
■ 二俣支店	〒431-3314	浜松市天竜区二俣町二俣1295番地の1	(053)925-3101
■ 鹿島支店	〒431-3313	浜松市天竜区二俣町鹿島260番地の1	(053)925-4151
■ 春野支店	〒437-0625	浜松市天竜区春野町堀之内1058番地の1	(053)985-0321
■ 佐久間支店	〒431-3906	浜松市天竜区佐久間町浦川2820番地の17	(053)967-2221
■ 水窪支店	〒431-4101	浜松市天竜区水窪町奥領家2978番地	(053)987-0173

袋井市・掛川市

■ 袋井支店	〒437-0027	袋井市高尾町6番地の15	(0538)42-3261
■ 山梨支店	〒437-0125	袋井市上山梨511番地の52	(0538)48-6132
■ 久能支店	〒437-0016	袋井市葵町二丁目1番地の8	(0538)42-2191
■ 浅羽支店	〒437-1102	袋井市浅名1036番地の2	(0538)23-6641
■ 掛川支店	〒436-0056	掛川市中央二丁目19番地の11	(0537)22-8611

周智郡

■ 森町支店	〒437-0215	周智郡森町森2112番地の1	(0538)85-3161
--------	-----------	----------------	---------------

店外ATMのご案内

磐田市	豊岡とれたて元氣村 ローソン磐田匂坂中店 ファミリーマート磐田インター店 ららぽーと磐田 遠鉄ストア見付店 アピタ磐田	イオン浜松市野SC 遠鉄ストア浜北店 プレ葉ウォーク浜北 なゆの浜北 天竜商工会春野支所 佐久間協働センター 遠鉄百貨店イ・コ・スクエア	中東遠総合医療センター
浜松市	遠鉄ストア天王店 リブロス笠井 聖隸浜松病院 ザザシティ浜松	袋井市・掛川市	周智郡 公立森町病院
		袋井市役所 遠鉄ストア浅羽店 イオン袋井店	その他 東栄出張所 JR名古屋セントラルタワーズ 中部国際空港セントレア 富士山静岡空港

●お問合せはお近くのいわしんへ●



〒438-0078 静岡県磐田市中泉一丁目2番地1
TEL 0538-32-5110 (本部)
FAX 0538-34-8021
<http://www.iwashin.co.jp/>



このQRコードは、お手持ちのスマートフォン等で「いわしん」のサイトにアクセスできます。(一部の機種で正しく表示されない場合があります。)